

ひめぎんの現況2005

ミニディスクロージャー誌

平成17年3月期版



〈写真：瓶ヶ森より石鐘山を望む〉
〈撮影：岡部善郎 当行総務部〉





頭取 中山 紘治郎

皆さまには、平素より私ども愛媛銀行をご利用、お引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。当行第101期（平成16年4月1日～平成17年3月31日）の営業の概況と決算につきまして、ミニ・ディスクロージャー誌「ひめぎんの現況2005」を作成いたしましたのでお届けいたします。今後ともこれまで以上にディスクロージャーの充実を図り、経営の透明性の向上に努めてまいります。

さて、当行は昭和18年の創立以来「親しまれ、信頼される銀行」を目指し、地域金融機関としての社会的責務を果たしながら今日まで着実に発展してまいりました。

これからも皆さまからの厚い信頼を未来へとつなげていくために、地域社会のお役に立てる銀行として、役職員一同更なる努力を重ねてまいります。引き続きご愛顧とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成17年6月

プロフィール

（平成17年3月末現在）

□名称	株式会社 愛媛銀行
□所在地	愛媛県松山市勝山町2丁目1番地
□設立	昭和18年3月20日
□資本金	135億5千万円
□預金等	1兆4,252億円
□貸出金	1兆1,535億円
□店舗数	93店舗（本支店90、出張所3）
□行員数	1,412名



本店

I ふるさとの発展に 役立つ銀行

ふるさと銀行として、地域とのつながりを大切にし、お客様のニーズに適応したきめ細やかな総合金融サービスを提供することによって、ふるさとへの創造的貢献と発展のために役立ち、親しまれ、信頼される銀行となります。

II たくましく 発展する銀行

ふるさとしっかりと根を下ろしつつ、一段と高度化・多様化するお客様のニーズに的確に応えるために、業務を積極的に展開し、一層の経営効率化と健全経営を推進して、変化に強い強靱な体質をつくりあげます。

III 働きがいの ある銀行

行員一人ひとりが自己研鑽を行い、革新的で創造性のある能力の向上を図り、それが反映できる職場環境をつくり、人材育成と組織強化をもって、地域になくしてはならない銀行となります。

第11次中期経営計画（平成16年4月～平成18年3月）

～地域のお客様に親しまれ、信頼される銀行を目指して～

3つの基本方針を掲げ、重点施策とそれに連なる具体的施策を推進しております。特に、健全性、収益性、競争優位性を強化し、お客様、株主の皆さま、市場からより一層信頼される銀行を目指し取り組んでおります。

1. 健全性の向上

コンプライアンス体制の確立と自己責任原則に基づいたリスク管理の強化により、健全性の向上に努めてまいります。

2. 収益力の強化

資産の効率的運用と収益構造の改善により金融環境の変化に耐え得る収益基盤を確保し、内部留保に努めてまいります。

3. 組織力の強化

次期システムの有効活用による情報の共有化に取り組み、本部組織のスリム化による意思決定の迅速化および営業店のサポート体制の強化により、本支店一体となった組織力の強化に努めてまいります。

平成16年度決算の概要

■ 当行の主要な事業内容、金融経済環境

当行は、愛媛県内を中心とした四国地区を基盤として、本支店・出張所93か店において、リテール分野を中心に、預金業務、貸出業務、内国為替業務、外国為替業務などの銀行業務を営んでおります。

当期のわが国経済につきまして、上期は、設備投資と輸出に支えられて、企業部門の改善が進み、堅調な回復傾向にありましたが、下期は、情報化関連分野での在庫調整や原油価格の上昇などにより、回復のテンポが緩やかになりました。四国地区における経済情勢につきまして、企業活動は、造船関係など一部の業種で高操業が続いていますが、個人消費の横ばい推移などにより、回復基調はなだらかな持ち直しの動きとなりました。

一方、銀行業界におきましては、金融システム安定化への取り組みが最終段階となり、健全性向上に向けた不良債権処理や自己資本増強、さらには経営統合や合併といった大きな動きがありました。こうした中、平成17年4月にペイオフ解禁拡大は円滑に実施され、金融システムを巡る局面は、これまでの安定重視から活力重視へと転換しつつあります。

■ 当行の対処すべき課題

地域金融機関として、地域経済活性化に貢献するためには、堅実経営のもと、地域金融機能の円滑化、事業再生などに向けたお客様本位の金融サービス・金融商品の提供と、迅速かつ適切な対応が求められています。当行は、ますます多様化・高度化するお客様のニーズに適時・適切に対応して、当行が本来得意とする事業再生分野をはじめ各分野での問題解決能力を高めていくこととしております。

当行は、“健全性の向上”“収益力の強化”“組織力の強化”という3つの基本方針のもと、「早くて、小回りがきいて、面倒見がよい」銀行となるよう不断の努力を重ねてまいります。また、リスク管理体制の充実を図り、コスト競争意識を身につけることで、強固な経営体質を構築するとともに、積極的な情報開示を通じて透明性の高い経営に徹する所存でございます。

今後とも引き続き、地域の皆さまに信頼され、皆さまとともに発展する「ふるさと銀行」として、健全で安定して成長する銀行を目指してまいります。

■ 当期の業績

このような金融経済情勢のもと、当行は、常にお客様本位の営業に徹するとともに、資金の効率的運用と経費削減に努めることにより、収益力の強化に取り組んでまいりました。また、今後の金融経済環境の変化から予想される各種リスクに対応するため、リスク管理体制の充実と法令遵守体制の強化にも努めてまいりました。

平成16年4月より、地域のお客様に親しまれ、信頼される銀行を目指して、“健全性の向上”“収益力の強化”“組織力の強化”をスローガンに掲げた2年間の「第11次中期経営計画」をスタートさせました。その中で、創業・新事業支援として「えひめベンチャーファンド2004」の設立と投資の実施、新しい中小企業金融の取り組みとしてシンジケート・ローン、債権流動化プログラム、事業再生への取り組みとしてM&Aなどの新しい取り組みを開始して、地域経済活性化への積極的な対応を行いました。また、ローコスト体質への改善に努力し収益力の強化を図る一方、健全性の向上につきましては、不良債権処理の促進を図るとともに、内部留保の増強などにより自己資本の充実・強化を行いました。

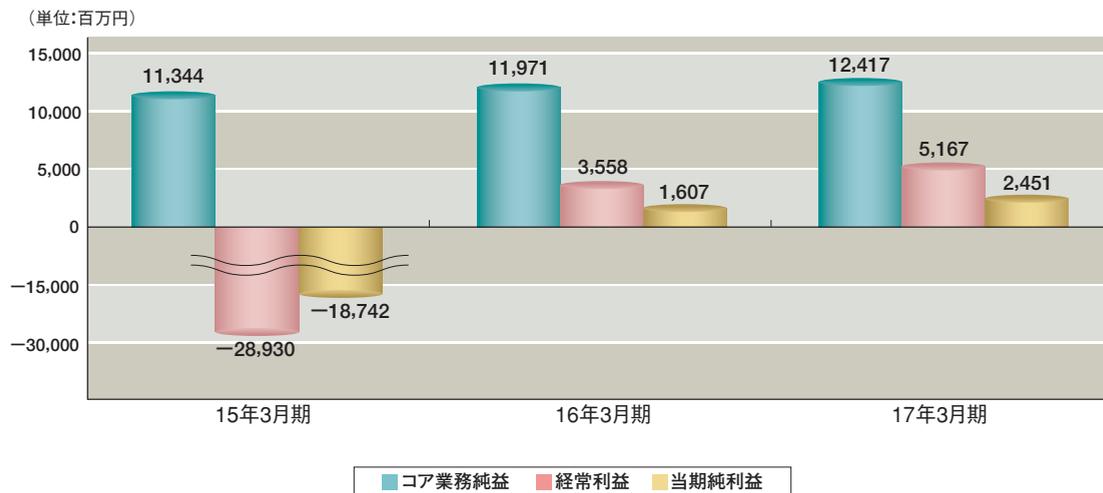
このほか、社会貢献活動におきましては、緊急時に避難場所を提供する「まもるくんの銀行」（愛媛県警との連携により、有志が提供した避難場所を「まもるくんの家（銀行）」と呼ぶ。）として、子どもの保護と地域の防犯活動に参加する体制を新しく整えました。

その結果、次のような業績となりました。

預金・譲渡性預金	前期同様に超低金利での預金金利の状況下において、個人預金を中心に推進しました結果、期末残高は57億円増加し、1兆4,252億円となりました。
貸出金	企業の資金需要の弱さはありましたが、地元中小企業向けおよび住宅ローンをはじめとした個人向けを中心に積極的な貸出に努めました結果、期末残高は1兆1,535億円となりました。
有価証券	公社債を主体に引き受けました結果、期末残高は133億円増加し、2,403億円となりました。
損益状況	資産の健全化のため、より厳格な資産の自己査定を行い、償却・引当処理による不良債権処理を積極的に進めるとともに、資金の効率的運用と経費削減に引き続き努めました。その結果、当期純利益は予想を上回る24億51百万円を計上することができました。
設備投資等	店舗関係につきましては、昨年同様、期末現在93か店の店舗数となっております。なお、店舗外現金自動設備は、152か所となっております。

収益の状況

積極的な不良債権処理を進めるとともに、資金の効率的運用と経費削減に取り組みました結果、コア業務純益は124億17百万円（前期末比4億46百万円増）、経常利益は51億67百万円（同16億9百万円増）、当期純利益は24億51百万円（同8億44百万円増）と高水準を維持する増収増益の決算となりました。



【用語解説】

■ コア業務純益

銀行が本業でどれだけ収益を上げたかを示すもので、「収益」と「費用」の差額から物件費等の経費や一般貸倒引当金繰入額、国債等債券損益を控除したものであり、一般企業の「営業利益」に相当する指標です。

■ 経常利益

コア業務純益に一般貸倒引当金繰入額、国債等債券損益を加味し、株式の売買損益や不良債権処理にかかわる費用（与信費用）等を加減算した利益のことです。

■ 当期純利益

経常利益から税金などを差し引いた最終利益のことです。

■預金等の推移

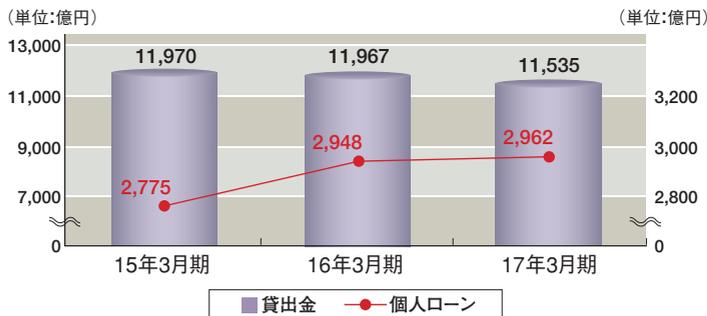


(単位:億円)

	15年3月期	16年3月期	17年3月期
預金等	14,486	14,195	14,252
個人預金	9,640	9,824	9,857

超低金利での預金金利の状況下において、個人預金を中心に推進し、個人預金は前期末比の33億円増加いたしました。その結果、預金等の期末残高は1兆4,252億円となりました。

■貸出金の推移

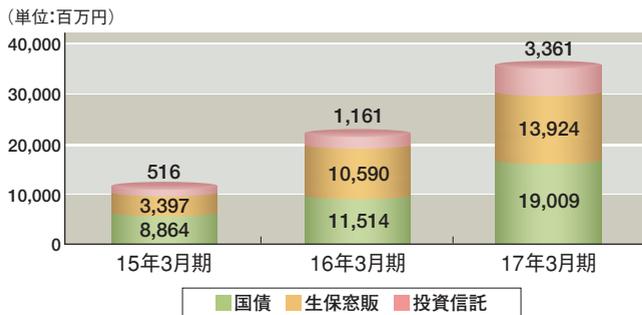


(単位:億円)

	15年3月期	16年3月期	17年3月期
貸出金	11,970	11,967	11,535
個人ローン	2,775	2,948	2,962

長引く景気低迷に伴う企業の資金需要の弱さはありませんでしたが、地元中小企業向けおよび住宅ローンをはじめとした個人向けを中心に積極的な貸出に努めました結果、貸出金の期末残高は1兆1,535億円となりました。

■預り資産の推移



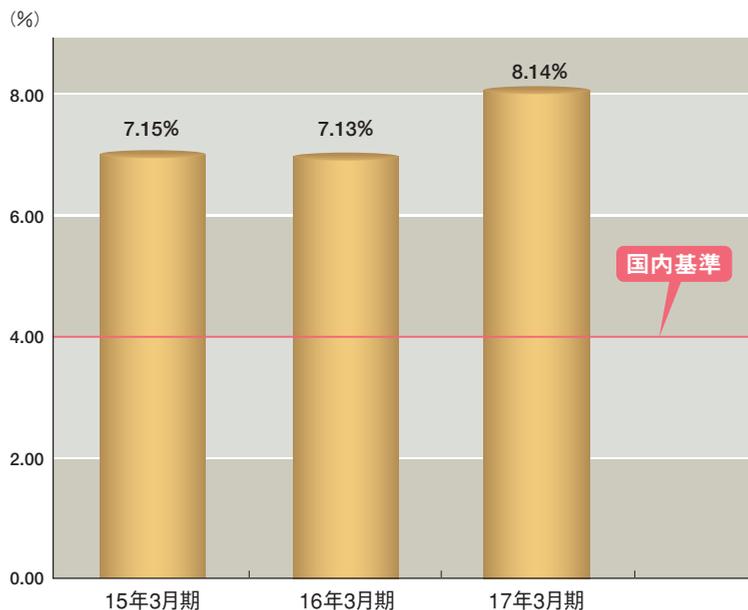
(単位:百万円)

	15年3月期	16年3月期	17年3月期
投資信託	516	1,161	3,361
生保窓販	3,397	10,590	13,924
国債	8,864	11,514	19,009

フィージネスの強化について、個人を中心とする「預り資産」の増強に注力いたしました結果、国債・投資信託・生保窓販等の預り資産残高は、前期末比130億円増加の362億円となりました。

自己資本比率

自己資本比率につきましては、海外での業務を営む銀行は8%以上（国際基準）、国内のみの業務を営む銀行は4%以上（国内基準）を義務付けられております。当行は国内基準（4%以上）の適用行ですが、平成17年3月期の単体自己資本比率は8.14%（前期比+1.01%）となり、クリアすべき国内基準の4%を大きく上回りました。



【用語解説】

■ 自己資本比率

信用リスクの程度に応じてウェイトづけした資産（リスクアセット）に対する自己資本の割合です。この比率が高いほど不良債権処理等に対する備えが充実していることを示し、当行のような国内支店のみの銀行は4%以上の基準を維持する必要があります。

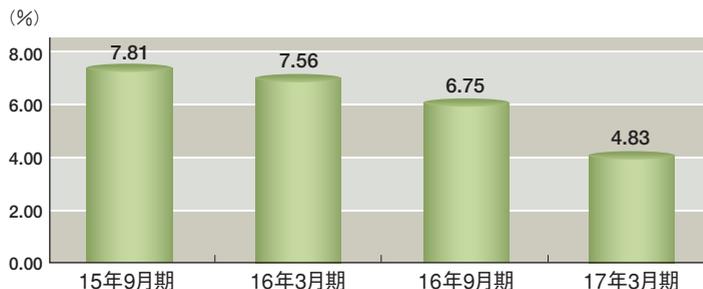
不良債権の状況

金融再生法に基づく開示債権

■金融再生法に基づく開示債権比率

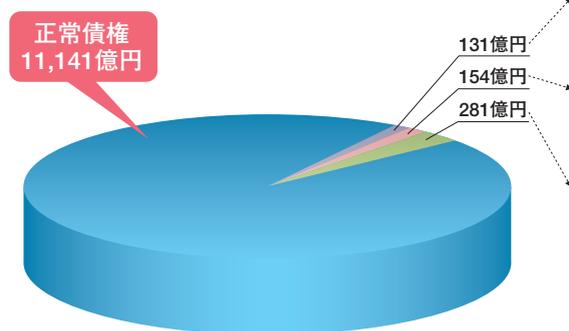
平成17年3月期の金融再生法に基づく開示債権額は、不良債権の回収や、積極的な企業再生努力等により、総与信額の4.83%（前期末比▲2.73%）になりました。

また、資産の健全性確保の観点から積極的に引当処理を実施しておりますとともに、引当されていない部分につきましても利益剰余金などの自己資本により十分カバーされております。



	平成15年9月	平成16年3月	平成16年9月	平成17年3月
金融再生法に基づく開示債権比率	7.81%	7.56%	6.75%	4.83%

■金融再生法開示債権の保全状況



合計 566億円		合計 473億円	
破産更正債権及びこれらに準ずる債権 131億円	保全率 100.00%	貸倒引当金 19億円	担保・保証等 112億円
危険債権 154億円	保全率 84.69%	貸倒引当金 41億円	担保・保証等 89億円
要管理債権 281億円	保全率 75.19%	不足額 24億円	貸倒引当金 79億円
			担保・保証等 133億円
			不足額 69億円

83.5%が
保全されています。

保全不足の93億円は、
自己資本にて十分カバー
されています。

【用語解説】

■破産更正債権及びこれらに準ずる債権

破産などの事由により経営破綻に陥っている先に対する債権やこれに準ずる債権。

■危険債権

経営破綻の状態には至っていないものの、財政状態や経営成績が悪化して、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受け取りができない可能性の高い債権。

■要管理債権

3ヶ月以上延滞債権と貸出条件緩和債権で、「破産更正債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」に該当しないもの。

■正常債権

財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、「破産更正債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」「要管理債権」以外のものに区分される債権。

財務諸表

EHIME BANK REPORT 2005

第101期末(平成17年3月31日現在)

貸借対照表

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	134,756	預金	1,408,857
現金	25,993	当座預金	49,833
預け金	108,762	普通預金	417,174
コールローン	12,027	貯蓄預金	8,055
買入金銭債権	997	通知預金	18,181
商品有価証券	171	定期預金	874,973
商品国債	171	定期積金	7,786
有価証券	240,353	その他の預金	32,851
国債	74,572	譲渡性預金	16,420
地方債	62,540	債券貸借取引受入担保金	44,789
社債	58,328	借入金	26,655
株式	39,605	借入金	26,655
その他の証券	5,306	外国為替	647
貸出金	1,153,507	売渡外国為替	23
割引手形	24,932	社外外国為替	624
手形貸付	187,137	債権	6,000
証書貸付	846,639	その他負債	7,031
当座貸越	94,799	未払法人税	135
外国為替	1,570	未払費用	963
外国他店預け	725	前受取金	1,449
買入外国為替	53	給付補てん備金	1
取立外国為替	791	金融派生商品	44
その他資産	4,095	繰延ヘッジ利益	0
前払費用	70	その他の負債	4,436
未収収益	1,180	退職給付引当金	3,455
金融派生商品	49	再評価に係る繰延税金負債	6,598
その他の資産	2,794	支払承諾	15,478
不動産	34,276		
土地建物	33,941	負債の部合計	1,535,933
建設仮払金	8	(資本の部)	
保証金権利金	326	資本金	13,550
繰延税金資産	14,861	資本剰余金	7,713
支払承認見返	15,478	資本準備金	7,713
貸倒引当金	△16,144	利益剰余金	23,800
		利益準備金	4,287
		任意積立金	16,292
		退職給与積立金	270
		不動産不動態圧縮積立金	39
		別途積立金	15,983
		当期末処分利益	3,220
		当期純利益	2,451
		土地再評価差額金	9,718
		株式等評価差額金	5,326
		自己株式	△91
		資本の部合計	60,018
資産の部合計	1,595,952	負債および資本の部合計	1,595,952

第101期(平成16年4月1日から平成17年3月31日まで)

損益計算書

科目	金額
経常収益	39,089
資金運用収益	33,428
貸出金利息	29,996
有価証券利息配当金	3,091
コールローン利息	157
預け金利息	0
その他の受入利息	183
役員取引等収益	2,971
受入為替手数料	1,401
その他の役員収益	1,569
その他業務収益	405
外国為替売買益	201
商品有価証券売買益	6
国債等債券償還益	197
その他経常収益	2,284
株式等売却益	1,511
その他の経常収益	773
経常費用	33,922
資金調達費用	1,378
預金利息	897
譲渡性預金利息	22
債券貸借取引支払利息	10
借入金利息	374
社債利息	4
その他の支払利息	69
役員取引等費用	3,114
支払為替手数料	258
その他の役員費用	2,856
その他業務費用	62
社債発行費償却	53
その他の業務費用	9
営業経費	19,979
その他経常費用	9,386
貸倒引当金繰入額	1,972
貸出金償却	6,495
株式等売却損	9
株式等償却	10
その他の経常費用	898
経常利益	5,167
特別利益	23
不動産不動態処分益	1
償却債権取立益	22
特別損	1,155
不動産不動態処分損	100
減損損失	64
その他の特別損失	990
税引前当期純利益	4,035
法人税・住民税および事業税	44
法人税等調整額	1,539
当期純利益	2,451
前期繰越利益	1,185
土地再評価差額金取崩額	32
自己株式処分差損	0
中間配当額	374
利益準備金積立額	74
当期末処分利益	3,220

第101期(平成16年4月1日から平成17年3月31日まで)

利益処分計算書

科目	金額
当期末処分利益	3,220
任意積立金取崩額	0
不動産不動態圧縮積立金取崩額	0
計	3,221
利益処分額	1,995
利益準備金	83
配当金(1株につき2円50銭)	373
役員賞与金	38
取締役賞与金	38
任意積立金	1,500
別途積立金	1,500
次期繰越利益	1,225

リレーションシップバンキングの取り組み

■機能強化計画の全般的な進捗状況

当行は、平成15年8月の「リレーションシップバンキング機能強化計画」策定以来、中小企業の再生と地域経済の活性化を図るため各種の取り組みを進め、不良債権問題の解決と収益性、健全性の向上および経営基盤の強化につきまして積極的に取り組んでまいりました。

当行では、「機能強化計画」の中で収益力の強化による健全性の向上が特に重要課題と認識しております。集中改善期間の平成17年3月までに、

- ①創業・新事業支援機能の強化
- ②取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化
- ③早期事業再生に向けた積極的取り組み
- ④新しい中小企業金融への取り組みの強化
- ⑤顧客への説明態勢の整備、相談・苦情処理機能の強化
- ⑥進捗状況の公表（地域貢献に関する情報開示）

に取り組む、審査態勢と推進態勢の両面を強化して中小企業金融の再生や地域経済の活性化に努めてまいりました。今後は、既に着手している項目につきましては更に徹底を図るとともに、新しい項目につきましても引き続き積極的に取り組んでまいります。

■主な進捗状況

(1) 創業・新事業支援機能の強化

- ・業種別担当者の配置等融資審査態勢の強化につきましては、専門知識の習得と異業種交流による情報収集を目的として、海運関係会社へ3名の行員を派遣いたしました。
- ・投資事業有限責任組合「えひめベンチャーファンド2004」の実績
第1号:(株)オプティマ・フーズ(有機ふぐ養殖業) 投資額:30百万円
第2号:(株)アドメテック(がん細胞の焼灼) 投資額:30百万円
第3号:(株)アプロサイエンス(タンパク質の解析等) 投資額:20百万円
- ・政府系金融機関との定期的な「情報交換会」を営業統括部・審査部が中心になって行い、政府系金融機関と連携を強化いたしました。協調融資につきましては、日本政策投資銀行との間で第1号案件を実行いたしました。

(2) 取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化

- ・「融資先向け財務診断システム」を継続的に活用して債務者区分のランクアップおよび企業格付による適正なプライシングを行ってまいりました。
- ・「法人推進グループ」は愛媛県内企業を中心に約1,000社の新規開拓推進を実施いたしました結果、120社の新規貸出が成立(平成17年3月末現在)いたしました。現在も約300社への新規開拓活動を展開しております。

(3) 早期事業再生に向けた積極的取り組み

- ・早期事業再生に向けた積極的取り組みにつきましては、企業支援部が経営改善計画に基づき、営業店から毎月進捗状況の報告を受けてランクアップへの指導・協力などの側面支援を行い、企業の早期再生を図ってまいりました。その結果、集中改善期間中におけるランクアップは117先となりました。

(4) 新しい中小企業金融への取り組みの強化

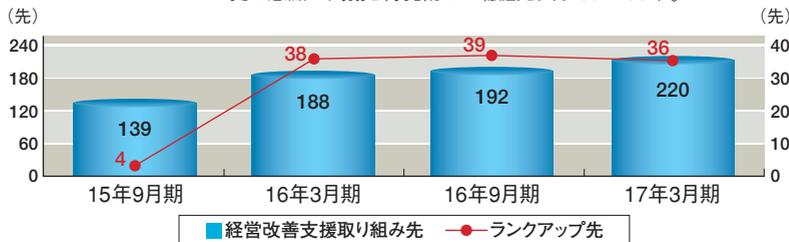
- ・船舶貸出で当行がアレンジャーとなるシンジケート・ローンを組成いたしました。
- ・船舶貸出債権の流動化につきまして、大手証券会社とアドバイザリー契約を締結いたしました。
- ・船舶貸出債権の流動化プログラムを立ち上げ、債権流動化を実施いたしました。

(5) 顧客への説明態勢の整備、相談・苦情処理機能の強化

- ・SCO資格取得の義務化により、資格取得者は452名となりました。今後も、SCO資格取得を義務付け、一層の相談・苦情処理体制の充実・強化を図ってまいります。
- ・相談・苦情処理対応につきましては、本部集合研修で具体的事例を取り上げて実施したことから、行員の認識は向上してまいりました。今後、具体的事例をもとに、受講者に考えさせる研修を増やすことにより、更に意識の高揚と再発防止の徹底を図ってまいります。

■経営改善支援取組実績

経営改善支援の取り組み実績は、継続的なモニタリングやコンサルティング機能の強化等の積極的な企業再生支援により、着実にランクアップが図られています。(リレーションシップバンキング集中改善期間ランクアップ累計 117先)

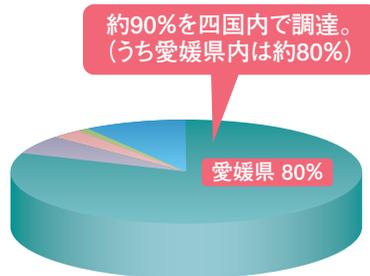


預金・貸出金の状況

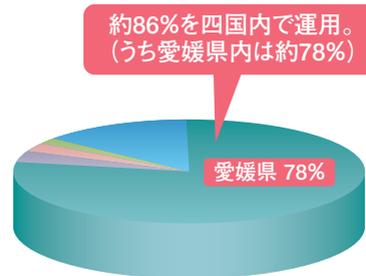
■ 預金・貸出金の状況

当行では、地域のお客様からお預かりした大切な預金のほとんどを地元愛媛県をはじめとする四国地域内の企業や個人への貸出金として運用してまいりました。今後も地域経済発展のために尽力してまいります。

● 預金



● 貸出金



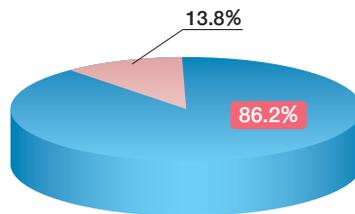
■ 愛媛県 ■ 高知県 ■ 香川県 ■ 徳島県 ■ その他

中小企業等への貸出状況

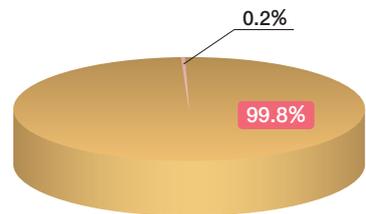
■ 中小企業等への貸出

中小企業等への貸出は、平成17年3月末129,597先、約9,939億円であり、貸出金全体に占める割合は先数がほぼ100%、金額は、約86%となっております。当行では、中小企業の皆さまの資金ニーズに積極的にお応えしてまいります。

● 中小企業等への貸出金額比率



● 中小企業等への貸出先件数比率



(注) 1. 貸出金残高には、特別国際金融取引勘定分は含まれておりません。

2. 中小企業等とは、資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、サービス業は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業、サービス業は100人、小売業は50人)以下の会社及び個人であります。

(単位:百万円)

	17年3月
中小企業等貸出金残高	993,892
総貸出金残高	1,153,507
中小企業等貸出金比率	86.2%

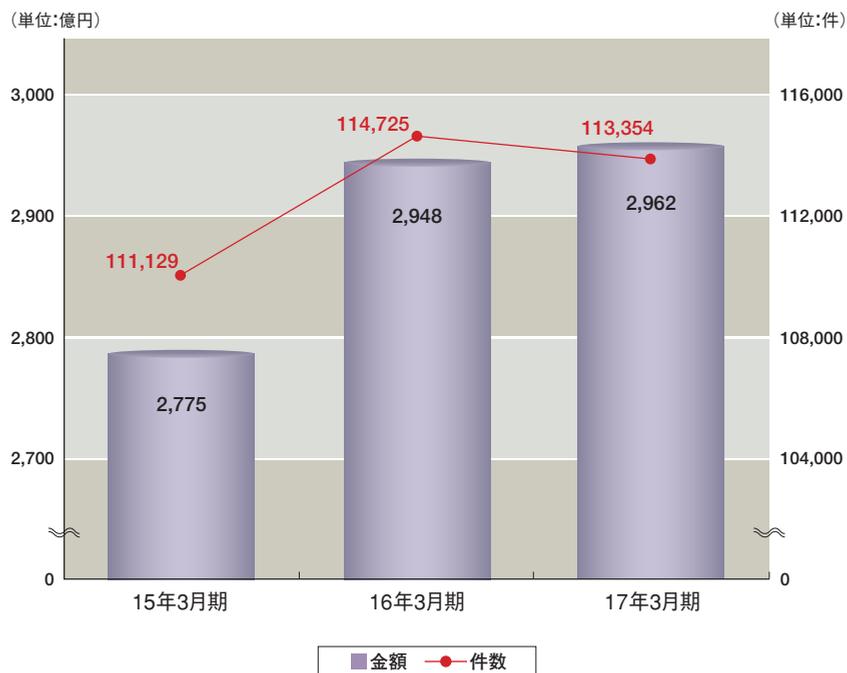
(単位:百万円)

	17年3月
中小企業等貸出先件数	129,597
総貸出先件数	129,815
中小企業等貸出先件数比率	99.8%

個人ローンへの取り組み

住宅ローンやマイカーローン、教育ローン等の個人ローンを積極的に推進しております。平成17年3月末の個人ローン件数および金額は113,354件の2,962億円となっております。うち住宅ローン件数および金額は20,536件の2,312億円で、消費者ローン件数および金額は92,818件の650億円となっております。

今後ともお客様の資金ニーズに対応できる体制を整えてまいります。



●個人ローンの推移

	15年3月	16年3月	17年3月
金額(単位:億円)	2,775	2,948	2,962
件数	111,129	114,725	113,354

●住宅ローンの推移

	15年3月	16年3月	17年3月
金額(単位:億円)	2,138	2,280	2,312
件数	19,553	20,400	20,536

●消費者ローンの推移

	15年3月	16年3月	17年3月
金額(単位:億円)	636	667	650
件数	91,576	94,325	92,818

社会貢献活動に対しましても積極的に取り組み、ふるさとの皆さまとの交流を深めています。

■愛媛銀行ふるさと振興基金

●顕彰事業

第22回ふるさと振興賞の顕彰式を、平成17年4月20日(水)松山全日空ホテルで行いました。本賞は、愛媛県内の産業経済の発展とふるさとの振興を目的とする顕彰制度で、地域の発展に寄与され、優れた実績をあげておられる中堅企業・中小企業その他経営者および個人の方々を顕彰しています。今回受賞されましたのは次の方々です。

【企業の部】

四国建設機械販売株式会社 殿 松山市(代表取締役 永野正彦)
 株式会社 清水屋 殿 松山市(代表取締役 清水栄治)
 株式会社 西田興産 殿 松山市(代表取締役 西田弘二)

【個人の部】

鈴木末太郎 殿 四国中央市(桶・樽製造工)



●助成事業

愛媛県内の産業経済の発展ならびに調査研究に寄与すると認められる産業活動または文化活動を助成することを目的とし、下記の団体への助成等を行いました。

- 平成16年11月 社団法人今治地方国立公園協会 今治地方観光協会(今治市)
 愛媛県縫製品工業組合(今治市)
 大洲臥龍太鼓保存会(大洲市)
 川瀬歌舞伎保存会(久万高原町)
 鬼北文楽保存会(広見町)
- 平成17年 4月 愛媛県日中農林水産交流協会吉田支部(吉田町)
 曾我十郎神社を守る会(内子町)
 八幡浜俳句協会(八幡浜市)
- 6月 愛媛県立松山南高等学校サイエンスクラブ地学班(松山市)

●愛媛銀行陸上部

平成3年4月の発足以来、着実に実力をつけてきた「ひめぎん陸上部」は、レベルアップした「第1回駅伝選手権大会」で準優勝するなど地域スポーツで活躍中です。今年は、女子部員も加わり、ロード、トラック、フィールド全てで頑張って愛媛陸上界を盛り上げていきますので、ご声援をお願いします！



●愛媛銀行卓球部

平成16年4月に創部した「ひめぎん卓球部」ですが、今年は新入部員3名が加わり、個人戦・団体戦で全国大会出場を目指します。そして、卓球を通して地域の人々と交流を深めたいと考えています。

●地域の諸行事への参加

当行では、地域とのつながり、人と人とのふれあいを大切にしたいと、各地の諸行事に積極的に参加しています。松山まつりでは、総勢100名が野球拳踊りのメロディにのって大いに祭りを盛り上げました。

その他、道後温泉まつり・今治市民のまつり(おんまく)・和霊大祭・西条祭り等、さまざまな祭りに参加し、より一層地域の皆さまとのふれあいを深めています。



●愛・愛チャリティーコンサート(オークション&バザー)

平成16年12月5日(日)、当行研修所7F大会議室で、愛媛新聞社と当行の共催による「愛・愛チャリティーコンサート」を開催いたしました。この企画は、当行の社会貢献活動の一環として平成7年度から始めたもので、1部はソプラノ歌手“二宮典子”&愛媛新聞社軽音楽部「フェニックス」によるチャリティーコンサート、2部では協賛企業のご好意によるチャリティーオークションと当行役職員が各家庭から品物を持ち寄ってのチャリティーバザーを開催し、約300人の来場者で賑わいました。

なお、当日の収益金・募金は全額松山市社会福祉協議会の「まごころ銀行」に指定預託いたしました。

●ひめぎん「まもるくんの銀行」

当行は、平成17年4月より、増え続ける犯罪から子どもたちを守り、安心して暮らせる社会作りに協力するため、「まもるくんの銀行」として地域の防犯活動に参加することといたしました。

弊行店舗を避難場所として提供することに加え、営業車両にステッカーを貼付し走行することにより「まもるくんの車両」の認知度を高め、登下校中の子どもの保護の一助とすることを目的としています。

①まもるくんの銀行

- ・営業店舗の出入口、ATMコーナーの入り口にステッカーを貼付し、地域の方々や子どもたちに「まもるくんの銀行」であることの認知度を高めます。
- ・営業時間中は窓口で、時間外はATMコーナーの「インターフォン」で応対させていただきます。
- ・営業店の窓口にチラシを据え置きし、お客様に配布することにより、地域の防犯活動に対する啓蒙に努めます。
- ・子どもたちが、助けを求めてきた場合は、子どもの保護を最優先し、子どもを落ち着かせると共に即座に警察へ通報いたします。

②まもるくんの車、バイク

- ・営業車両の目立つ場所にステッカーを貼付し、下校中の子どもたちの救助要請に応えられるようになります。
- ・運転者自身の防犯への協力意識を高めると共に犯罪の未然防止の一助といたします。



商品トピックス 2005



- ひめぎん「宝くじ付定期預金」
お預入れ期間3年の「変動金利定期預金」(100万円以上1,000万円以内)を新規お預入れの方全員に「ジャンボ宝くじ」を3年間毎年プレゼントします。



- ひめぎん「ニューセレクトローン」
お客様のライフプランに合わせて活用できる使いみち自由なローンです。無担保で最高200万円までご融資OK! FAX・メールオーダーでの受付もいたします。



- ひめぎん「With You Net」
インターネット・モバイルバンキングでいろいろな銀行取引をいつでもどこでも行えるサービスです。

ひめぎんネットワーク

■愛媛県下最大のATMネットワーク

当行では「JAバンクえひめ」および「四国内第二地銀」と自動機無料提携を実施しております。

現在、当行のお客様が無料でご利用できる自動機の設置先は、約1,000か所となり愛媛県下最大のATMネットワークを構築しております。





着々進行中! 愛と心のネットワークづくり

県民による助け合い・支え合いの活動の輪を広げよう

県では元気なえひめの実現に向けて、NPOやボランティアの支援に取り組んでいます。
県民のみなさん一人ひとりが「困っているところに救いの手を差し伸べよう」という気持ちを持って助け合い・支え合う、そんな活動の輪を県内全域に広げましょう。



ボランティアに関する 相談はこちら

「ボランティアをしたい」「困っているのでボランティアの力を借りたい」と思っている、どこに相談したらいいかわからない。…そういう方々のために、県内のすべての市町に相談窓口を開設しています。
相談窓口では、福祉分野をはじめ、まちづくりや環境浄化、防災活動などさまざまな分野におけるボランティアの仲介を行っています。

各市町の相談窓口が分からないときは、県庁の総合相談窓口
(電話089-912-2305)へお問い合わせください。

愛媛県NPO支援センターを 活用しよう

NPO支援センターでは、無料相談や会議室の無料提供などのサービスを行っています。

■無料相談

NPOやボランティア団体の組織運営やネットワーク化などその活動全般に関する相談に応じます。(電話・メールによる相談も可)

■無料会議室

NPOやボランティア団体が無料で利用できる会議室を貸し出します。

- ・設置場所:松山市道後北代3-3(旧愛媛県消防学校跡、駐車場有)
- ・開館時間:月～金曜日 10:00～19:00
(土・日・祝休日及び年末年始は休館)
※会議室は事前予約があれば19時以降や休館日も使用可能です。
- ・窓口相談日:週3日(原則として月・水・金 予約制)
- ・連絡先:電話089-925-1113

愛媛ボランティアネットを のぞいてみよう

愛媛のボランティア情報を満載

ホームページ「愛媛ボランティアネット」を開設し、ボランティアやNPOに関する情報を収集し、インターネット上でみなさんに提供しています。ぜひご活用ください。



URL:<http://nv.pref.ehime.jp/>

いーよネット会員になって ボランティアに参加しよう

いーよネットは、みなさんに気軽にボランティアに参加していただくために愛媛県が運営しているシステムです。

会員になって、県が募集しているボランティアに参加していただくと、1時間につきいーよポイントを差し上げます。

このポイントは、県有施設の入場料や使用料などの割引に利用できます。また、他の団体に寄付することもできます。



地域通貨を始めよう

地域通貨は、地域のグループが会員同士で互いに助け合うサービスを、グループ独自の紙幣などに置き換えて流通させ、助け合い・支え合い活動の活性化を図っていくためのシステムです。

地域通貨システムを県内に普及させるため、希望する団体に無料で講師を派遣しています。

サマーボランティア・ キャンペーン2005に参加しよう

あらかじめ県内のさまざまなボランティア受け入れ施設やイベント情報を収集し、イベントブックとして広く配布します。みなさんにその中から関心のあるものを選んでいただき、キャンペーン期間(17.7.16～17.9.30)中にボランティアを体験していただきます。

〈お問合せ先〉

県庁県民活動推進課 TEL089-912-2305 FAX089-933-4083
E-mail:vol@nv.pref.ehime.jp

あなたの夢が実現する

えひめ夢提案制度スタート!

(愛媛県版構造改革特区^{い〜ゆめ}e-夢提案制度)

平成17年度から「えひめ夢提案制度」がスタートしました。

「こうしたらみんなの暮らしがもっと良くなるのに」「地域を活性化させるためにこんな事業をやりたい」と思っているけど規制があつてあきらめていることはありませんか?

みなさんからの提案・要望に基づいて、県の規制等の緩和や県独自の支援措置を講ずることで、地域の“夢”の実現を支援し、愛媛を元気にする制度です。

この制度を活用して、みなさんの夢を実現させてください。



受け付ける提案の範囲

県の権限の規制緩和やその他の支援措置(ただし、新たな財政措置等を伴うものは対象外)

提案者

地域活性化につながる事業を自ら実施しようとする方であれば、企業、市町、個人、団体等どなたでも提案できます。

提案募集期間

国の構造改革特区及び地域再生の提案募集と連動して春と秋の年2回、募集期間を設けます。



出前相談、承ります!

県では、えひめ夢提案制度や国が実施している構造改革特区、地域再生制度の活用を推進するため、担当の職員を派遣し相談などに応じる「出前コンサルタント」を実施しています。制度についてもっと知りたい、こんなことを考えているんだけどどうだろうといった各種要望・質問にお応えします。お気軽にご相談ください。

〈お問合せ先〉

県庁企画調整課

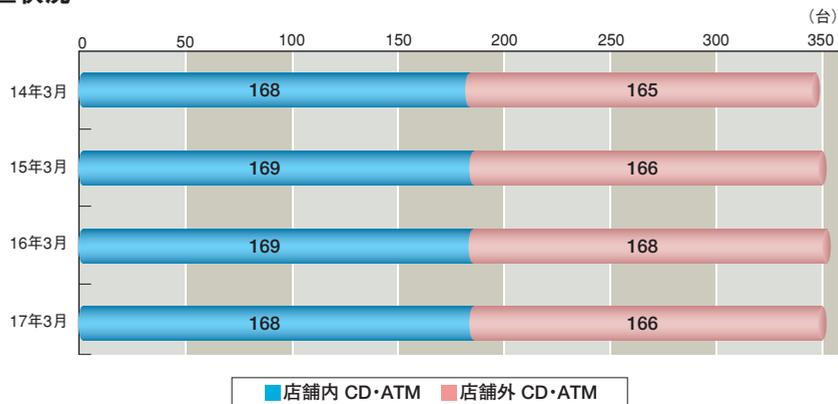
TEL089-912-2235 FAX089-921-2002
E-mail:kikakucyouse@pref.ehime.jp

ますます便利な“ひめぎん”のキャッシュコーナー

取引内容	取扱時間							
		8:00	8:45	9:00	15:00	17:00	18:00	21:00
お引き出し	平日	105円					105円	
	土						105円	
	日祝						105円	
お預け入れ 残高照会 通帳記帳	平日							
	土							
	日祝							
お預け替え	平日							
お振込み	平日	105円						
	平日						105円	
	土						105円	
お振込み予約	平日					105円		
	土						105円	
	日祝						105円	
定期預金	平日							
お預け入れ	土							
ご解約	日祝							

- の時間は、手数料105円がかかります。
- お引き出し時間、お引き出し業務は、店舗により異なります。
- 他行のカードでのお引き出しには、別途105円の手数料がかかります。
- お振込み予約は、翌営業日のお振込みとなります。
- 現金でのお振込みは、8:45からのお引き出しになります。
- 1月1日は、休業させていただきます。
- 土・日・祝日の17:00～21:00は当行カードのみご利用いただけます。

CD・ATMの設置状況



■愛媛県

店舗名	郵便番号	住所	T E L
(中 予)			
本 店	790-8580	松山市勝山町2丁目1番地	(089) 933-1111
県立中央病院(出)	790-0024	松山市春日町83番地	(089) 946-3788
県庁支店	790-0001	松山市一番町4丁目4の2	(089) 943-7143
松山市役所支店	790-0002	松山市二番町4丁目7番地2	(089) 921-1304
末広町支店	790-0011	松山市千舟町5丁目6番地1	(089) 933-1311
大街道支店	790-0004	松山市大街道3丁目2番地3	(089) 933-1211
道後支店	790-0842	松山市道後湯之町2番15号	(089) 933-1411
湯築支店	790-0846	松山市道後北代5番1号	(089) 925-3883
本町支店	790-0811	松山市本町3丁目5番地15	(089) 933-1611
松山駅前支店	790-0066	松山市宮田町186番地4	(089) 933-8882
三津浜支店	791-8062	松山市住吉2丁目8番6号	(089) 951-0108
松山水産市場(出)	791-8060	松山市三津ふ頭1番地2	(089) 953-0171
三津浜東支店	791-8076	松山市会津町5番18号	(089) 951-2102
立花支店	790-0966	松山市立花3丁目1番17号	(089) 943-2821
久米支店	790-0924	松山市南久米町155番地7	(089) 975-1151
松末支店	790-0915	松山市松末1丁目4番3号	(089) 947-7125
余戸支店	790-0045	松山市余戸中6丁目1番9号	(089) 972-3251
鴨川支店	791-8002	松山市谷町字舟橋甲77番地	(089) 979-1122
姫原支店	791-8012	松山市姫原2丁目4番29号	(089) 924-7111
中央通支店	791-8015	松山市中央2丁目24番地3	(089) 922-0741
松山中央市場(出)	791-8016	松山市久万ノ台348番地1	(089) 924-2282
古川支店	790-0944	松山市古川西1丁目2番1号	(089) 957-3833
桑原支店	790-0911	松山市桑原4丁目1番31号	(089) 933-3517
森松支店	791-1113	松山市森松町728番1	(089) 957-7111
空港通支店	791-8036	松山市高岡町79番2	(089) 971-9200
味生支店	791-8031	松山市北斎院町711番地1	(089) 953-3711
石井支店	790-0952	松山市朝生田町5丁目2番27号	(089) 921-1350
雄郡支店	790-0056	松山市土居田町103番1	(089) 933-7730
重信支店	791-0213	東温市牛洲字上樋1935番1	(089) 964-6231
見奈良支店	791-0211	東温市見奈良1407番4	(089) 964-5430
川内支店	791-0301	東温市南方461番地1	(089) 966-6577
郡中支店	799-3114	伊予郡瀬町37番地の1	(089) 982-1221
松前支店	791-3102	伊予郡松前町大字北黒田215番地2	(089) 985-3161
久万支店	791-1201	上浮穴郡久万高原町久万258番地1	(089) 21-1200
北条支店	799-2430	松山市北条辻431番地の1	(089) 993-0625
(東 予)			
川之江支店	799-0101	四国中央市川之江町字本陣1888番地2	(0896) 56-1111
金生支店	799-0111	四国中央市金生町下分891番地の1	(0896) 56-8977
三島支店	799-0405	四国中央市三島中央3丁目6番7号	(0896) 23-2530
中之庄支店	799-0422	四国中央市中之庄町575番地1	(0896) 23-8981
新居浜支店	792-0013	新居浜市泉池町11番32号	(0897) 37-2137
新居浜東支店	792-0864	新居浜市東雲町2丁目5番2号	(0897) 35-2261
泉川支店	792-0826	新居浜市喜光町1丁目5番2号	(0897) 43-6141
中萩支店	792-0045	新居浜市中萩町5番40号	(0897) 43-1951
西条支店	793-0030	西条市大町字弁財天687番地6	(0897) 56-1580
飯岡支店	793-0010	西条市飯岡字杉の木1373番地2	(0897) 55-0656
水見支店	793-0072	西条市水見乙992番地の2	(0897) 57-9211
王生川支店	799-1351	西条市三津屋182番地2	(0898) 64-3150
丹原支店	791-0503	西条市丹原町今井478番地	(0898) 68-7315
今治支店	794-0025	今治市大正町1丁目2番地10	(0898) 32-4470

■愛媛県

店舗名	郵便番号	住所	T E L
旭町支店	794-0042	今治市旭町4丁目1番地2	(0898) 32-6088
今治東支店	799-1502	今治市喜田村1丁目5番10号	(0898) 47-2541
桜井支店	799-1522	今治市桜井2丁目11番12号	(0898) 48-2445
日高支店	794-0064	今治市小泉4丁目6番54号	(0898) 23-5488
波止浜支店	799-2117	今治市地堀1丁目2番1号	(0898) 41-9500
伯方支店	794-2305	今治市伯方木浦甲3437番地第3	(0897) 72-1155
弓削支店	794-2506	越智郡上島町弓削下弓削186番地	(0897) 77-2525
菊岡支店	799-2303	今治市菊岡町浜689番地	(0898) 54-3550
菊海支店	794-2110	今治市吉海町八幡116番地	(0897) 84-2511
(南 予)			
長浜支店	799-3401	大洲市長浜甲640番地	(0893) 52-2111
内子支店	791-3301	喜多郡内子町内子1620番地	(0893) 44-2145
大洲支店	795-0052	大洲市若宮字ソウサン541番1	(0893) 24-2141
八幡浜支店	796-8691	八幡浜市川通1460番地の第3	(0894) 22-1410
三瓶支店	796-0909	西予市三瓶町安土字柴浜533番3	(0894) 33-1311
卯之町支店	797-0015	西予市宇和町卯之町3丁目340番地	(0894) 62-1241
野村支店	797-1212	西予市野村町野村12号351番地	(0894) 72-1135
川之石支店	796-0202	八幡浜市保内町宮内1番耕地249番1	(0894) 36-0042
吉田支店	799-3703	北宇和郡吉田町大字東小路甲61番地の3	(0895) 52-1151
宇和島支店	798-0035	宇和島市新町1丁目4番3号	(0895) 22-5730
宇和島南支店	798-0081	宇和島市中沢町2丁目1番8号	(0895) 24-1515
近永支店	798-1345	北宇和郡鬼北町大字近永1041番地	(0895) 45-1200
しろかわ支店	797-1717	西予市城川町下相1005番地2	(0894) 82-1020
城辺支店	798-4131	南宇和郡愛南町城辺甲1944番地	(0895) 72-1151
岩松支店	798-3301	北宇和郡津島町岩松甲764の1	(0895) 32-2009

■高知県・香川県・徳島県

高知支店	780-0822	高知市はりまや町1丁目4番5号	(088) 882-3121
上町支店	780-0901	高知市上町4丁目5番20号	(088) 875-2146
山田支店	782-0031	香美郡土佐山田町東本町3丁目1番21号	(0887) 53-3121
高岡支店	781-1101	土佐市高岡町字明官寺甲2031番1	(088) 852-1208
須崎支店	785-0004	須崎市青木町5番13号	(0889) 42-2341
中村支店	787-0031	四万十市中村東下町32番地	(0880) 34-3181
宿毛支店	788-0001	宿毛市中央1丁目3番7	(0880) 63-2133
高松支店	760-0052	高松市瓦町1丁目2番3	(0877) 851-5500
坂出支店	762-0001	坂出市京町3丁目1番1号	(0877) 46-5681
丸亀支店	763-0021	丸亀市富屋町75番地の1	(0877) 22-3136
観音寺支店	768-0060	観音寺市観音寺町甲3100番地1	(0875) 25-2131
徳島支店	770-0843	徳島市両国本町1丁目33番地	(088) 622-7747

■大分県・広島県・岡山県・大阪府・東京都

大分支店	870-0044	大分市舞鶴町1丁目4番35号	(097) 536-5515
福山支店	721-0965	福山市王子町2丁目11番1号	(084) 921-1331
広島支店	730-0029	広島市中央区三川町2番10号	(082) 248-2351
尾道支店	722-0035	尾道市土堂1丁目8番24号	(0848) 22-5161
岡山支店	700-0825	岡山市田町2丁目5番10号	(086) 225-2801
大阪支店	541-0048	大阪府中央区瓦町1丁目7番7号	(06) 6203-5841
新大阪支店	532-0004	大阪府淀川区西宮原1丁目8番39号	(06) 6392-2131
東京支店	101-0032	東京都千代田区岩本町3丁目2番4号	(03) 3861-8151



発行 平成17年6月
愛媛銀行 企画広報部
〒790-8580
松山市勝山町2丁目1番地
電話 (089) 933-1111 (代表)
<http://www.himegin.co.jp/>



2100 古紙配合率100%
再生紙を使用。